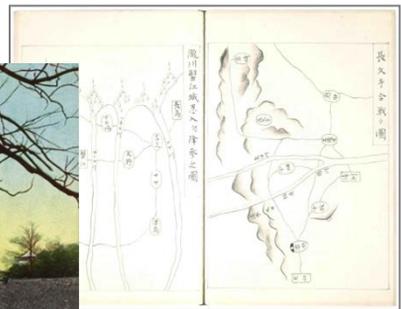
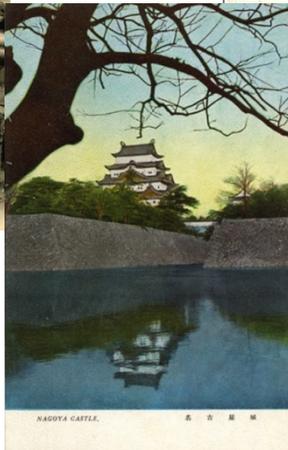


# 没後400年 徳川家康

2015年は、徳川家康の400年忌の年にあたります。  
徳川家康は、三河に生まれ、数々の苦難の末に戦乱の世を平定し、260年に及ぶ徳川幕府の礎を築きました。  
江戸時代に刊行された家康の伝記や戦記など、愛知県図書館所蔵の貴重な資料に加え、戦国時代や武将を知るための、貸出できる図書も合わせて展示します。

平成27年9月11日(金)～12月9日(水) 愛知県図書館 2階ロビー



関連展示  
徳川の祖 松平八代  
平成27年9月11日(金)～12月9日(水)  
愛知県図書館3階地域コーナー

とくがわいえやす

## 徳川家康 1542(天文 11) - 1616(元和 2)

天文 11 年、三河・岡崎城主松平広忠の嫡男として誕生。幼少時より織田・今川の人質となる。桶狭間の戦いの後今川氏から独立、岡崎城に戻り三河を平定、次第に所領を拡大する。本能寺の変の後は甲斐・信濃を手に入れ、小牧・長久手の戦いで羽柴(豊臣)秀吉を破り和睦する。秀吉の死後、関ヶ原の戦いにより天下の実権を握り、征夷大將軍となって江戸に幕府を開いた。大坂の陣により豊臣を滅ぼし、翌年の元和 2 年に死去。

## 主な展示資料

『大三川志(だいまかわし)』家康の生誕から死去までを中心とし、年代順に記録したもので、全 101 巻に及ぶ。陸奥国守山藩主で、歴史学や儒学に詳しかった松平頼寛(よりひろ)(1703-1763)が編んだ。当館の写本は近世後期以降のもの。

『東照軍鑑(とうしょうぐんかん)』全 36 巻。家康及びその祖である松平八代の伝記。著者は不明だが、幼少時から家康の側近くに仕えた著者によるものと記されている。本巻のほかに、家康が関わった合戦場を描いた絵図集「合戦陣場図(かっせんじんばず)」もある。

『東照宮御遺訓(とうしょうぐうごゆいくん)』家康から秀忠に伝えた教訓とされるが、真偽は不明。江戸時代、御三家や諸大名に広く流布し尊重された。一般に家康の遺言として知られる「人の一生は…」で始まるものとは内容を異にする。

### 【お問合せ】

愛知県図書館 サービス課人文・地域グループ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3

Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674

<http://www.aichi-pref-library.jp/>

### 【交通案内】

- 地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車  
8 番出口から北へ徒歩 5 分
- 市バス/名古屋駅から 幹名駅 1・名駅 14  
「愛知県図書館」下車徒歩 3 分

### 【開館時間・休館日】

午前 10 時～午後 8 時(土・日・祝日は午後 6 時まで)

休館日：月曜日、毎月第 2 木曜日

ただし、9/21(祝)、10/12(祝)、11/23(祝)は開館、

9/24(木)、10/13(火)、11/24(火)休館

